

平成 26 年度 日本発達心理学会「文化比較・行動比較分科会」活動報告

(1) 平成 26 年度第 1 回定例研究会 (13 時～18 時)

- ・日時：平成 26 年 4 月 19 日 (土)
- ・場所：白百合女子大学 3 号館 3201 教室
- ・発表者 1：小湊真衣氏 (田中教育研究所) ・青柳 肇氏 (早稲田大学)  
題目「東アジア子ども発達スケールの開発」
- ・発表者 2：大野祥子氏 (白百合女子大学生涯発達研究教育センター)  
題目「育児期男性が「男は仕事」という性役割規範を相対化するプロセス：家庭関与の質に注目して」

(2) 平成 26 年度第 2 回定例研究会 (13 時～18 時)

- ・日時：平成 26 年 6 月 21 日 (土)
- ・場所：白百合女子大学 3 号館 3201 教室
- ・発表者 1：岡ノ谷一夫氏 (東京大学) ・高橋美樹氏・野中由里氏・二藤宏美氏・柴玲子氏 (理化学研究所認知行動連携研究チーム)  
題目「「鳴き声」から「泣き声」へ：鳥の歌とヒト乳児・泣き声の発達的变化」
- ・発表者 2：小谷 恵氏 (カルピス株式会社発酵応用研究所)  
三木陽子氏 (白百合女子大学生涯発達研究教育センター)  
題目「「カルピス」親子共同作製・飲用体験のコミュニケーション・ツールとしての特徴とその効用」

(3) 平成 26 年度第 3 回定例研究会 (13 時～18 時)

- ・日時：平成 26 年 10 月 18 日 (土)
- ・場所：白百合女子大学 3 号館 3201 教室
- ・発表者 1：川上清文 (聖心女子大学)  
題目「The early sociability of toddlers: The origin of teaching : 村井実の“よさ理論”との関連で」
- ・発表者 2：今野 歩氏 (白百合女子大学)  
題目「青年が認識する父親」

(4) 平成 26 年度第 4 回定例研究会 (13 時～18 時)

- ・日時：平成 26 年 12 月 19 日 (土)
- ・場所：白百合女子大学 3 号館 3201 教室
- ・発表者 1：青柳 肇氏 (早稲田大学)  
題目「私の心理学小史：新行動主義から動機づけ面接法まで」
- ・発表者 2：奥村桃子氏 (白百合女子大学大学院)  
題目「乳幼児期における読み聞かせ・読書活動、親のかかわりと子どもの発達との関連：越境体験の効用の検討を目指して」
- ・発表者 3：根ヶ山光一 (早稲田大学)  
題目「乳幼児と母親における身体化された関係の発達」

(5) 平成 26 年度第 5 回定例研究会 (13 時～18 時)

- ・日時：平成 27 年 2 月 21 日 (土)
- ・場所：白百合女子大学 3 号館 3201 教室
- ・発表者 1：繁多 進氏 (白百合女子大学)  
題目「愛着 (アタッチメント) 理論の基礎：ボウルビイ理論とボウルビイの臨床」
- ・発表者 2：佐々木丈夫氏 (公文教育研究会)  
題目「絵本と読み聞かせへの認知科学からのアプローチ」
- ・発表者 3：千崎美恵氏 (白百合女子大学大学院)  
題目「子育てに影響を与える母親の被養育経験：被虐待経験の克服に注目して」

(6) 日本発達心理学会第 26 回大会時研究交流会 (東京大学)

- ・自主シンポジウム (平成 27 年 3 月 21 日)
  - 題目「発達を促すコミュニケーション・ツールの独自性とその効用 (2)：子どもの発達の変化に対応するツールのあり方」
  - 企画・司会：白百合女子大学生涯発達研究教育センター・田島信元
  - 話題提供者 1：板橋利枝 (公文教育研究会)  
題目：発達初期の母子間の「歌いかけ・読み聞かせ」によるコミュニケーションの意義と効果
  - 話題提供者 2：宮下孝広 (白百合女子大学)  
題目：「字が読めるようになったら読み聞かせは卒業」か？：読み聞かせ活動の児童期における発達の意義
  - 話題提供者 3：小谷 恵 (カルピス株式会社発酵応用研究所)  
題目：「カルピス」親子共同作製・飲用体験のコミュニケーション・ツールとしての発達的特徴とその効用
  - 話題提供者 4：木原竜平 (ラボ教育センター)  
題目：「物語」と「子ども同志の対話、交流」で子どものことばを育てるラボ英語教育
  - 指定討論者：南 徹弘 (甲子園大学)
- ・ラウンドテーブル (平成 27 年 3 月 20 日)
  - 題目「読み聞かせ・読書指導を通じた社会実践型発達支援の試み：発達科学的視点を基礎として」
  - 企画・司会：白百合女子大学生涯発達研究教育センター・田島信元
  - 話題提供者 1：田島信元・岩崎衣里子 (白百合女子大学生涯発達研究教育センター)  
題目：生涯発達の視点に準拠する視点の必要性
  - 話題提供者 2：宮下孝広 (白百合女子大学)  
題目：拡張的学習を支える枠組みの必要性
  - 話題提供者 3：内田直人 (カルピス株式会社発酵応用研究所)  
題目：複数の「コミュニケーション・ツール」の機能の組合せの効果 (複合効果)
  - 指定討論者：田島信元 (白百合女子大学)